

編輯兼發行所 庄司 重郎
東京市神田區旅籠町二丁目十二番地
印刷所 青田 伊祐
電話 下合五七七番
印刷所 廣業 館

櫻蔭會報

號六十五百第

行發日五十月二十年七和昭

報會會蔭櫻 (1) 號六十五百第

母校第五十八回開校記念式 並に附屬高等女學校創立五 十週年祝賀式に參列して

今年こそは記念日に參列したいものと語りあつて待つて居りましたが、その日は幸に好天氣續々大塚なる新校地として參りました。遠く新潟、仙臺、盛岡あたりから又伊勢路からもと云ふやうで我等櫻蔭會員は二百五十餘名といふ多數で、なつかしい舊先生方にも又作樂會員にも大勢御目にかゝり、まづ久淵をのべあつたあとは、校舎の壯麗なる設備のよく整つたこの校に學ぶ人達の幸福を祝福しあひました。やがて微音堂と命名せられた新築講堂に案内されましたが、已に附屬小學校生徒から高等女學校、本校、臨教の生徒諸子が着席して靜かに我等を迎へ、次で朝野の名士多數參列せられ、やがて吉岡校長先導のもとに、東伏見宮妃殿下には御台臨遊ばれて、式は嚴肅裡に舉行されました。

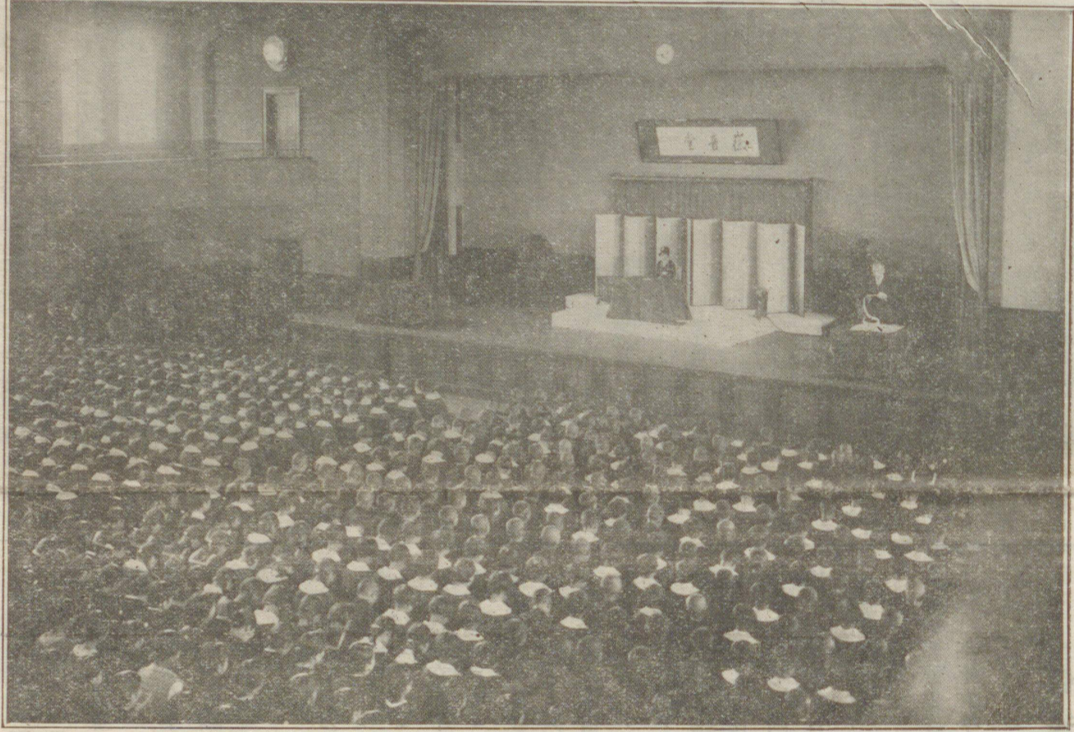
- 式次 第一
- 一、生徒職員及來賓順次着席 (午前十時開始)
 - 二、東伏見宮妃殿下御臨場 (一同起立)
 - 三、敬禮
 - 四、歌(みがかずば)合唱 (一同起立)
 - 五、昭憲皇太后並に皇太后陛下ノ令旨奉讀 (一同起立)
 - 六、學校長式辭
 - 七、文部大臣祝辭
 - 八、東京女子高等師範學校卒業生總代祝辭
 - 九、附屬高等女學校卒業生總代祝辭
 - 十、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十一、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十二、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十三、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十四、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十五、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十六、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十七、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十八、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 十九、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十一、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十二、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十三、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十四、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十五、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十六、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十七、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十八、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 二十九、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十一、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十二、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十三、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十四、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十五、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十六、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十七、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十八、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 三十九、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十一、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十二、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十三、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十四、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十五、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十六、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十七、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十八、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 四十九、附屬高等女學校生徒總代祝辭
 - 五十、附屬高等女學校生徒總代祝辭

體操及遊戯

(凡午前十一時開始)
東京女子高等師範學校生徒
第六臨時教員
養成所生徒
附屬高等女學校
附屬小學校兒童

音樂演奏

(午後一時廿分開始)
東京音樂學校
職員生徒諸氏



御臨場遊戯さばし東伏見宮妃殿下

セラレタノデアリマシテ、爾來五十年ノ歲月ヲ歴テ居ルノデアリマス。其ノ間兩者ノ部屬、組織及課程等ノ上ニ於テ、幾多ノ變遷ハアリマシタガ常ニ克ク女子教育ノ淵源タル聲價ヲ確保シテ來タノデアリマス。而シテ近時我が國ノ女子教育ガ異常ノ發展ヲ遂ゲ、女子ノ社會上ノ地位ノ益々重キヲ加フルニ至リマシタコトハ實ニ皇室ノ御勸奨ト共ニ政府ノ施設ニ負フコトガ多クイノデアリマスガ、本校ノ育成シタ各卒業生ノ之ニ寄與シタルトコロノ効モ亦決シテ少クハア

申シマシタノハ、聽テ我等ノ省察ノ箴言デモアルノデアリマス。本校ハ創立以來皇室ノ御恩護ヲ蒙ルコト深ク、歴朝ノ 皇后陛下ノ行啓 皇族各妃殿下ノ御台臨ヲ辱ウイタシマシタコトハ屈指ニ追アラザル程デアリマス。而シテ其ノ多クノ場合ニ於テ斯道御獎勵ノ令旨ヲ下シ賜ツタノデアリマス。然モ昭和五年三月二十七日ニハ 皇后陛下ノ行啓ヲ仰イデ優渥ナル御言葉ヲ下シ賜リ、今ハ爰ニ東伏見宮妃殿下ノ御臨場ヲ辱ウシテ、其鳳姿ニ咫尺シテ居ルノデアリマス。本校ハ此ノ如ク皇室ノ寵光ニ浴シ、此ノ如ク皇室ノ慈恩ヲ蒙ツテ居リマス。我等ノ負荷ハ愈々重ク、我等ノ責任ハ益々厚カラザル、ヲ得ナイノデアリマス。苟モ本校ニ在ル者ハ、本日ノ記念ニ依テ一層其覺悟ヲ新ニシ、心氣ヲ鋭クシ、自奮自強、人ノ師表タリ母儀タルベキ知徳ヲ涵養シ、以テ上ハ皇室ノ御恩澤ノ萬一ニ答ヘ奉リ、下ハ女子ノ位置ノ向上ニ資スルトコロコガナレバナラナイノデアリマス。

聊無言ヲ據ベテ式辭トイタシマス。
昭和七年十一月二十九日
東京女子高等師範學校長
從三位勳二等 吉岡 鄉甫

祝辭
本日茲ニ
東伏見宮妃殿下ノ 台臨ヲ辱ウシ東京女子高等師範學校第五十八回開校記念式並に附屬高等女學校創立五十週年祝賀式ヲ舉行セラル、ハ邦家ノ爲ニ慶賀ニ堪ヘザル所ナリ
願ルニ明治八年本校ノ前身タル東京女子師範學校ノ開校式ヲ舉グルヤ長クモ 昭憲皇太后親シク臨御アラセラレ「自今此ノ校ノ旺盛ニ赴キ遂ニ女教ノ美果ヲシテ全國ニ蕃結スルヲ觀ンコトヲ」トノ優渥ナル
令旨ヲ下シ賜ヘリ是レ實ニ本校ノ光輝アル歴史ノ起原ナリ爾來五十有八年歴代ノ當事者皆克ク懿旨ヲ奉體シテ勉勵事ニ當リ校運年ト共ニ隆ニシテ現ニ附屬及附設ノ諸學校ヲ合セ生徒兒童幼兒ノ數無慮二千ニ達ス加之時勢ノ進運ニ應ジテ其教育内容ヲ充實改善シ幾多ノ優秀ナル女子教育家ヲ養成シテ本邦女子教育ノ振興ニ寄與スル所甚大ナリ又附屬高等女學校ハ明治十五年ノ創立ニ係リ本校生徒ノ養成ト相須ツテ高等ナル女子教育ノ方針及内容ヲ實地ニ研究シ彙倫道

會告 (一)

新年會御案内
昭和八年の新年懇親會を左記要項により開催致します。多數の御來會を御迎へ申上げます。
日時 一月十四日(土)午後一時...四時
會場 レインボーグレル
場所 市内麴町區内幸町大坂ビル内
電車 市内内幸町下車勸銀横街前
會費 金壹圓

會告 (二)

豫ねて願ひ申上げておきました櫻蔭會館建設資金の寄附に就きましては、多くの方々の御賛成をいたゞき誠に有難く存じて居りますが、辛うじて豫定の半額に達した状態でございます。
中には御多忙等の爲お紛れになつた方もおありかと存せられますので、尙暫くお待ち申上げたいと存じます。何卒まだのお方は至急奮つて御申込御拂込いたゞきますやうお願い申上げます。

目次

- 一、母校第五十八回開校記念式並に附屬高等女學校創立五十週年祝賀式に參列して
- 一、式辭
- 一、祝辭
- 一、東京女高師 吉岡 鄉甫
- 一、文部大臣 鳩山 一郎
- 一、女高師 市原 壽見
- 一、卒業生總代 祝辭
- 一、作樂會 祝辭
- 一、役員會記事
- 一、會計報告
- 一、評議員會記事
- 一、會員異動報告
- 一、會館建設寄附金
- 一、櫻蔭共濟會記事
- 一、東京女子高等師範學校彙報
- 一、寄書

徳ヲ本トシ高等ナル普通學科ヲ授ケテ...

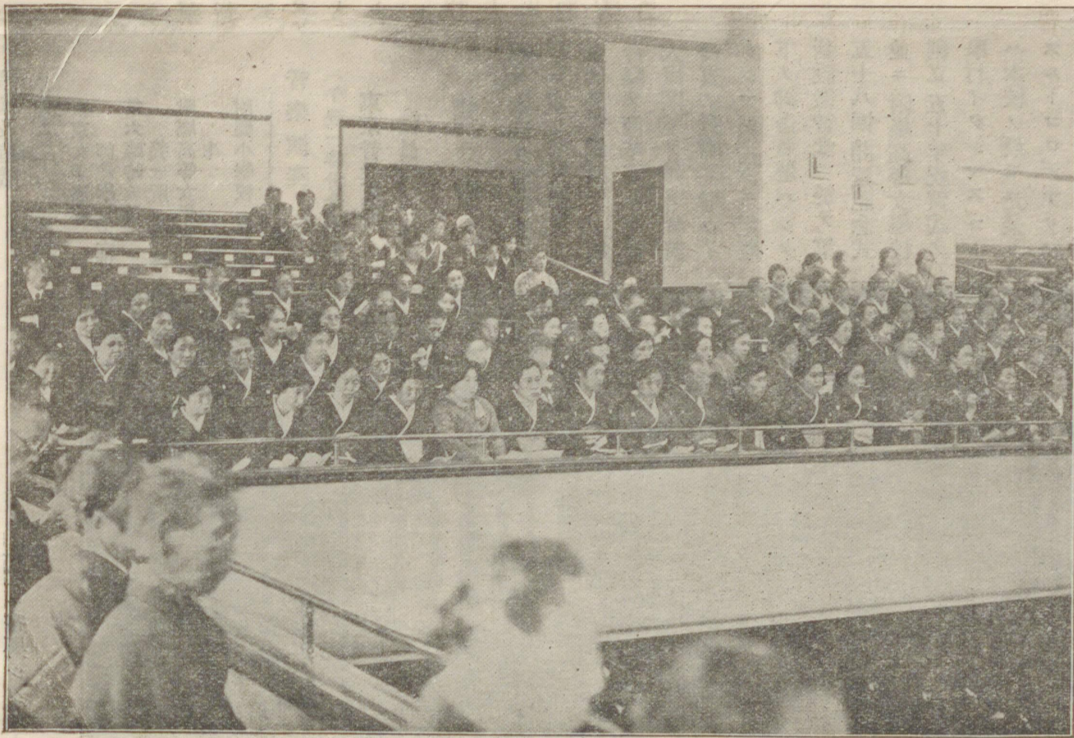
皇室ノ優眷ヲ蒙リ屢々尊貴ノ台臨ヲ辱...

昭和七年十一月二十九日 文部大臣 鳩山 一郎

今茲昭和七年十一月二十九日我が東京...

ル、ヤ開校式ニ當リ畏クモ 昭憲皇太后...

ク徳ヲ磨キ學ヲ究メ以テ育英ノ任ヲ全...



記念式に列したる櫻蔭會員

願フニ母校ノ校連日ニ進ミ卒業者...

豊穰ノ秋ヲ壽ク晚秋ノ今日、悉クモ...

祝 辭

體操及遊戯

一、敬禮 本校本科及養成所附屬高等女學校...

二、合同體操 生徒附屬小學校兒童...

三、行進遊戯(ミリタリマーチ) 附屬高等女學校本科二、三、四、五年生徒...

四、競争遊戯 飛行船送り、脚切競争、棒倒し、綱引

リマスコトハコノ上モナイ喜ビデゴザイマス。

音樂演奏曲目

一、管絃 指揮 大塚 淳氏 東京音樂學校生徒...

二、ソアラノ獨唱 黒澤 貞子氏

三、管絃 指揮 大塚 淳氏 東京音樂學校生徒...

四、管絃 指揮 大塚 淳氏 東京音樂學校生徒...

五、獨唱及合唱(管絃樂伴奏) 美しきエレン...

役員會記事

○主事會 昭和七年十一月七日午後五時半開會(臨時)

一、北海道水害凶作地救濟につき飢寒に泣く同胞に對し婦人團體より寄附...

二、重奏曲: ヴィヴァルディ作曲

三、グアイオリン二重奏 清水 澄氏

一、二號の青森縣凶作水害救済義捐金取扱事務所宛に送附する事と決す依て書面を以て寄附を勧誘することとし

文案は市原氏に托す

往復ハガキにて在京會員に送送する事とす。

一、沼澤孝子氏多忙のため辭意をもらされたる件。

一、徽章圖案到着分披露 横山百子、土屋敏子兩氏分。

一、明治神宮奉賛會々長より 明治天皇二十年御式年祭にあたり既成の壁畫を發刊せられたる壁畫集の一冊を本會に送附せられたり而して揮毫者に催促方を依頼し來れる旨報告する

閉會 八時半

昭和七年十一月十四日午後五時卅分開會

協議

一、母校記念日祝辭につきて母校よりも申越ありたるにより贈呈方を議し理事に一任する事となる。

一、北海道凶作水害地救済に關して在京會員に往復ハガキを發送して寄附申込をなし居る旨報告あり。

一、新年會に關して

日時 一月十四日(土)

會場 大坂ビルディング内 レインボーに交渉引受(中野)

會費 金壹圓

一、沼澤氏辭意ある由ながら今一應引止める事に決す。

一、神宮奉賛會よりの壁畫集(寫真)事務所に保管しあり隨時觀覽を乞ふとなほ本會よりの奉呈すべき壁畫未完成なれども揮毫者矢澤弦月先生には來年三月までには完成すべき旨御話ありたるよし報告さる。

一、目蒲電鐵と櫻蔭會との契約書につきて

契約書及指令第四〇八三號につきて竹野氏より説明あり修正の點は更に委員會に於て協議の上評議員會に提出する事となりたり。

一、クラブハウス出來上りまでに番小屋と物置設置の件

十二坪二合五勺の地に四百拾八圓九拾五錢の經費をかけて番小屋と物置とを新設せるが目蒲會社に依頼し建設せりと報告。

一、櫻蔭グラウンド規則書の草案を竹野氏より提出さる。

一、帝劇切符賣捌の狀況を報告さる

帝劇切符賣上高 千八拾四圓

帝劇へ支拂 八百七拾圓

純益金 貳百拾四圓

(本日までの計算)

一、グラウンド開場式の收支決算

收入金參百九拾五圓(本會よりの分と當日の寄附金合算)

一、依て支出合計金五百六拾圓四拾八錢につきて

差引金 四十八圓五拾貳錢

以上の報告あり。

閉會 八時三十分

〇評議員會

昭和七年十一月廿一日午後五時卅分開會

評議員會記事

昭和七年十一月廿一日午後五時卅分開會

協議

一、櫻蔭グラウンド契約書について

委員より提出の契約書について矢野哲子氏より説明あり。種々評議を重ねし上、本會として不利と認むる點は今一應辯護士につきて取調べをなし、原案に修正を加ふることとなり、字句の修正案も種々出たり。結局委員會にて今一度練りたる上にて次回の評議員會に再提出の事となりたり。

なほ該契約書にある財團法人至誠會といふ團體を除外して直接會社との契約となしたし。併せて三千圓寄附云々の文句も削除したしとの希望の申出もありたり。

一、グラウンド使用並に器具使用規程について

該規程につきて竹田菊子氏より逐條説明あり「グラウンド使用に就て」の條項二三順序の變更あり、字句は適宜に修正を加ふることとなり大體は原案の儘に可決せらる。

一、建設委員改選について

櫻蔭會グラウンドはすでに開場式も済みたれば、もはや創立委員の必要

會員異動報告

なき故、この際建設委員を改選して組織すること適當ならんとの議に一同賛成可決。

一、グラウンド番人の服務規定作製について

番人より履歷書を出させ主事會にて正式に認めおくこと。並びに番人の服務規程を早速作製すべきこと。

以上

閉會 九時

會計報告

▲會費領收報告

一金七百七拾八圓貳拾錢也

自昭和七年十月一日

至昭和七年十月卅日收納金

好評初版 增訂第二版出版

國立營養研究所長 醫學博士 佐伯 矩雄
東京女子高等師範學校校長 醫學博士 近藤 之光
東京女子高等師範學校校長 醫學博士 樋口 太郎

新撰 日本食品成分總攬

最新も備つ且つ信頼すべき食品成分分析表

著者國立營養研究所長佐伯博士が所員樋口、近藤、松澤博士及留學生クレー博士協力の下に多大の歲月と努力を費して完成せる至寶の業績たる本書の初版は、果然、時代の要求に適應せるものとして廣く江湖の賞讃を博し、好評噴々忽ち版了するの盛況を呈した。今回茲に第二版を發行するに當り、本年新たに發表せられた營養研究所追加報告書所載の食品新種目二百十餘を増加し、以て其内容の充實完備を期せられた。

本書に收載する食品数は實に千五百餘種の多きに及び、日常供用せらるる食品及飲料は悉く網羅して剩す處なく、一瞥各食品の營養價を容易に知ることが得べし。故に食品の消費者並に生産者の爲に必要缺くべからざる標準的良書である。

本書は眞に營養研究所報告として僅少なる斯學界の一部に頒布せられしものを著者に乞ふて複製を企て、且つ佐伯博士新撰の實用を目的とする二種の營養表を加へ、本邦唯一の權威書として發賣するに至つたのである。學者は勿論、化學家、藥學家、臨床醫家、衛生家、學校、病院、工場等の衛生に關與するの士及農産、水産、畜産の業に従事するの諸士は是非一本を机上に備へられん事を切に薦むるものである。

一〇〇カロリー中に含有せらるる、食品成分の「質量」一〇〇〇カロリー中に含有せらるる、食品成分の「カロリー」比較

●日本食品成分總攬—研究の目的—研究の方法—試料の蒐集並調理、普通成分の分析方法、無機成分の分析方法—研究の成績—日本食品分類表—日本食品分析表—總索引

全一冊 四六六頁 洋裝 本綴 堅牢 紙數 三百六十頁 正價 金五圓也 送(内地)金廿二錢 料(領土)金六十二錢

發行所 東京市都京堂江南
(五〇五一—版大座口替振)
(〇三〇二上話電)

發行所 東京市都京堂江南
(九六九三・〇一五三川石小話電)
(九四一京東座口替振)

女子高等受驗部

女子高等・專醫女・師高女
爲ノ驗受校學門專他ノ其

七山圓町谷澁外市京東
(丁三リヨ點終谷澁電市・丁三リヨ驛谷澁線省)

昭英學園

諭教前校學範師等女子京東 長園學
子捨田福

1932-3 流行 婦人洋裝の



大河内

電話小石川三三三 本郷三丁目際

昭和七年十二月十三日印刷 (毎月一回)

振替貯

東京

六五八九番

(櫻蔭會)

東京市本郷區湯島 東京女子高等師範學校内
發行所 櫻蔭會
東京市本郷區湯島 東京女子高等師範學校内
電話小石川四〇〇六番

院長 橋本節齋 内科 小石川病院

東京市小石川區大塚仲町十七、十八、十九番地
電話大塚(86) 〇五二一
〇五一六

院長外來患者診察。日月水金午前中。其他毎日午後三時マデ入院隨時。往診應需。隔離室完備

診察毎日午前(日曜及祭日の他)林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京市麴町區三番町三〇(市ヶ驛前の上) 東洋内科醫院
電話九段(33) 〇〇六二番、〇〇六三番

院長 (於東京) 月、木、金、午前 院 長 高田 研 安
診察 (於茅ヶ崎) 土、曜、日、午後 醫學博士 高田 研 安
次長 (於東京) 火、曜、日、午前 次 長 高田 重 正
診察 (於茅ヶ崎) 金、曜、日、午後 醫學博士 高田 重 正
神奈川縣茅ヶ崎海濱(從茅ヶ崎驛半里) 南 湖 院
電話ちがさき二番二〇二番、入院診後應需

診察毎日午後(日曜及祭日の他)河野、高橋兩副長は目下當院に在勤

日本一のおいしいマルジヨウ醤油

宮内省御用達 日本醸造工業株式會社
社長 農學博士 梶野明二郎



味噌

本劑は清水家數代に傳はる家實にして之に最新の學理を應用して其の應用範圍の廣汎なる効能の顯著なる蓋し家庭に於て一日も缺くべからざる常備藥なり。

一、清水膏(軟膏)〔定價〕 二〇〇瓦五拾錢 四〇〇瓦壹圓

◎効用 痔 疾 (殊に内痔核、外痔核、痔瘻、肛門裂傷、肛門周圍炎、肛門癢痒症)等

皮膚病 (殊に疥癬、白癬、水虫、田虫、トビヒ)等

一、清水痔の藥 (座藥)〔定價〕 六個 六拾錢

陸軍御用 特許 一一九四二六 一一九四二五 一一九四二四

◎効用 痔 疾 (殊に内痔核、外痔核、痔瘻)

東京市外野方町新井五五七
發賣元 清水藥園 清水督重
振替東京三一三〇六
團橋高等女學校内本會購買部にもあり